## 新潟県立大学北東アジア研究所国際シンポジウム

## 「混乱が続く国際コンテナ物流の中での新潟港」

コロナパンデミック時の国際物流の大混乱の記憶も新しい中、紅海での航行リスク、トランプ関税への対応な ど、様々な要因により国際コンテナ物流の世界では大きな混乱が続いています。新潟港を利用する荷主企業に とってもこうした混乱の影響を避けられません。本シンポジウムでは、グローバルな混乱に対して、新潟港に関 わる企業、行政はどのように対応しているのかを議論し、新潟港の将来展望を探ります。

参加無料

日時: 2025年11月5日(水) 14:00-17:00

会場: 新潟県立大学コモンズ3号館4階 5401会議室

(新潟市東区海老ケ瀬471番地)

ウェビナーで視聴可

会場定員 20名 会場参加申込締切 10月31日(金) 17:00

※定員になり次第、締め切りとなります。

プログラム ※プログラム内容は変更になる場合があります。

- 14:00-14:05 開会挨拶
- 14:05-14:35 講演①「国際コンテナ市場の世界的混乱と東アジアへの影響」 松田琢磨 氏(神奈川大学教授)
- 14:35-15:05 講演②「グローバル情勢と海運の課題」 ハン・ジョンギル 氏(韓国・聖潔大学校教授)
- 15:05-15:35 講演③「日本の地方コンテナ港湾の現状と課題」 新井洋史(新潟県立大学教授)
- 15:35-15:45 休憩
- 15:45-16:55 パネルディスカッション「新潟港の現在位置と展望」

パネリスト 濵口信彦 氏(新潟県交通政策局長)

ソン・ジョンファン 氏(興亜LINE(株)営業本部常務)

加藤重隆 氏(北越コーポレーション(株)執行役員洋紙輸出部長)

チェ・ナヨンファン 氏(韓国海洋水産開発院企画調整本部戦略企画室長)

コーディネーター 新井洋史(新潟県立大学)

■ 16:55-17:00 閉会

【主催】 新潟県立大学北東アジア研究所、(一社)新潟港振興協会

【後援】 新潟県、新潟市、新潟経済同友会、(株)新潟国際貿易ターミナル

## お申込方法

北東アジア研究所ホームページ(https://www.unii.ac.jp/erina-unp/)または、QRよりお申し込み下さい。

会場申込QR



ウェビナー申込QR



ウェビナー申込の方は、登録 完了後メールにて参加用URL をお送りします。

<mark>前日ま</mark>でにメールが届かない 場合は、下記までお問合せく

お問い合わせ

新潟県立大学企画広報課

TEL: 025-368-8224 E-mail: erina-unp@unii.ac.jp

